

ものづくりの真髓 掴んできました!

歩いて行こうぜ

シングルボール 鈴すらな
らない♪人肌恋しい季節
となりましたね。もうす
ぐクリスマス。お母さん
否、サンタさん。プレゼ
ントお願いします。
いつの間にか師走。も
うすぐ二〇一〇年も終わ
ります。皆さんの今年の
一年はいかがでしたか。
さて今年の漢字は「暑」
と先日発表されましたが

祝 賞 全国入賞 意見発表会 自動車整備 ロボコン

十月の十六日と十七日
にかけて行われた全国産
業教育フェア茨城大会に
長工から三部門が出場し
いづれもが入賞するとい
う優秀な成績を収め帰っ
てきました。今回この大
会のロボコンコンクール
部門には新聞部員も同行
し密着取材。しかしなが
ら他の会場は離れていた
ため大会の状況を直に見
ることはできませんでし
た。そこで帰校後インタ
ビューを行いました。

意見発表優秀賞

意見発表発表はつくば
国際会議場で行われまし
た。全国の工業高校の代
表として出場した情報技
術科三年の福祉機器の課
題研究グループ。二位に
あたる優秀賞をいただき



▲俺の意見を聞け…!

皆さんは自分の一年を漢
字で表すと何になるでし
ょうか。三年生は今年も
就職難といわれ厳しい毎
日だった二学期「厳」
や「忙」。それでも世間
では高校生の内定率が十
月時点で五七・一%と言
われる中、長工は九割を
超す内定を頂きました。
それにふさわしい社会人
にならないといけません
ね。新聞部は相変わらず
忙しい日々が続きます。
顧問の先生が入院してし
まったり部員にも災難が

続きました。一方で新聞
部が鹿児島に進出する嬉
しいニュースもありまし
た。人生いろいろまさに
これは「塞翁が馬」。
今年私はどうしても叶
えたいことがありました
が、いろいろなことが折
り重なり終まり合って叶
えることができません。
に明るい私もさすがに落
ち込みました。が、ふと
気付いたのです。この悔
しい気持ちすら活動力に
変えればいいのではない
かと。ナイスポジティブ

いですが、賞をもらえて
嬉しいですね。
②頭良さそうだなばっか
りいました。
③ももももちろん緊張
なんて、す：するわけな
いじゃないんですか!
④毎日松本先生に送って
もらって最後のバスにギ
リギリ間に合ってた。
⑤がんばれー
新聞部は取材に行けま
せんでしたが、写真から
伝わる真剣な眼差しが今
回の素晴らしい結果の元
となったことがわかりま
す。私達が取り組んでいる
課題研究をこのように外
部に発信できる機会があ
り、それがそれが高い評
価を受けたことは誇らし
いことだと思えます。
情報技術科の三人と先
生、お疲れ様でした。

自動車整備

十月十七日に茨城県の
つくば研究学園専門学校
にて開催されました。し

ぶとい新聞部といえども
さすがに取材に参加する
ことはできません。というこ
とで、後日インタビュー
を行いました。
【質問内容】
①感想を一言
②会場の雰囲気はどうで
したか。
③緊張はしましたか。
④何かエピソードがあれば
教えてください。
⑤後輩に一言!
【P3 岩崎君】
①大会のレベルが低く周
りと差がつけにくくて接
戦になった。
②全国大会なので、設備
がよかったです。
③全国は初めてだったけ
ど、そこまで緊張しませ

ロボコン 全国大会 技術奨励賞!

ロボコン部門はつくば
市で開催されました。長
工からは県大会を勝ち抜
いた三台のロボコンが出
場。ついに、新聞部はロ
ボット研究部に密着取材
を決定!

ロボコン部門はつくば
市で開催されました。長
工からは県大会を勝ち抜
いた三台のロボコンが出
場。ついに、新聞部はロ
ボット研究部に密着取材
を決定!

ロボコン部門はつくば
市で開催されました。長
工からは県大会を勝ち抜
いた三台のロボコンが出
場。ついに、新聞部はロ
ボット研究部に密着取材
を決定!

こんには。すっかり
寒くなりましたね。最近
はセーターを脱ぐことが
できません。
忙しかった工業展も終
わり、ようやくのんびり
することが。そんな訳あ
りませんでした。工業展
の記事(次号に掲載!)
各種大会の記事をまとめ
たりと、相変わらず大忙
しの新聞部です。案の定
ピアノを弾く時間は全
然ありません。でも今か
らちよっと楽しみます。
サボりじゃないです。
ところで今回の工業展
新聞部の展示は見ていた
だけでした。今年か?毎年
恒例、渡り廊下に一年分
の新聞展示した、D3の
教室には新聞部が撮った
写真をプロジェクターで
上映、折り紙講座、地図
で数えてみようを展示し

ロボコン部門はつくば
市で開催されました。長
工からは県大会を勝ち抜
いた三台のロボコンが出
場。ついに、新聞部はロ
ボット研究部に密着取材
を決定!

ました。実はこの作業、
前日の夜十時半までか
りました。更に朝からも
頑張りました。協力して
くださった教頭先生、本
当にありがとうございます
ました。当日はあまり展
示場にいることはできま
せんでしたが、予想以上
に廊下や教室展示を沢
山の方がみられて嬉し
かったです。新聞部製作の
バラはいかがでしたか?
そして片付けを手伝っ
てくれたD3の皆さん、あ
りがとうございました。
ところで、最近困って
いることがあります。な
んと：一年生の時に買っ
たはずの冬服ズボンが入
らないのです。クリーニ
ングに出した時に縮んだ
のでしようか?やはり洗
うと縮むのでしようか?
僕はいつまで夏ズボン
履き続けられ良いのでし
ようか。いい加減寒い
です。
以上、最近占いのラ
ブ運がデブ運に見える僕
からの報告でした。

ロボコン部門はつくば
市で開催されました。長
工からは県大会を勝ち抜
いた三台のロボコンが出
場。ついに、新聞部はロ
ボット研究部に密着取材
を決定!

▲アクシデントにもめげない!

後輩に一言「謙虚・
誠実・感謝!」頼りな
いキャプテンだったけど
ついてきてくれてありが
とう。来年は全国で優勝
できるように頑張って下
さい。



▲優秀賞ゲット!
みんなでピース☆



▲大会競技中・・・
真剣な表情。



青春日記

ドドドドイツ!

後編

～文化の巻～

先月号では掲載できなかった海外研修特集後半。今月号はスペースと時間ができたので掲載します。今回は学校訪問まで書きました。今回は市街見学から入りたいと思います。

【街並み】

ドイツには何百年も前の都市が多く残っています。まず私達はハイデルベルグという街を訪れました。この街は学園都市でドイツ最古の大学があり人口十四万人の内、三万人が学生という学園都市でした。街並みはともかく、丘の上には様々な時代を体験し、修羅場をくぐってきたハイデルベルグ城がありました。その城は城主の好みでデザインに凝ったり、要塞にしたりなど政変を繰り返した跡がありとても見応えがありました。

▼映画のような街並み



ローデンプルグ市は周囲を城壁に囲まれた都市で、映画などで見る中世の街のようでした。城壁や塔は迫力があり「あつこれ登れないなあ」って感じてました。

【ケルン大聖堂】

二日目に訪れたケルン大聖堂は大きいという予想を上回る大きさでした。少し離れて見ても尖塔の先を見るのは辛く、近くと更に大きく見えまじった。壁にはとても細かく彫刻が彫られ、聖堂の中は薄暗く、ステンドグラスの美しさに息を呑みま



▲圧倒的大きさ。



▲によつき——ん！ 羽生えた！

【高速道路】

ドイツでの移動はほぼ高速道路。ドイツの高速道路には制限速度が一部を除き、ありません。日本のように高速とは名ばかりのゆるゆるの通行ではなく、出せる範囲ならいくらでも出して良いという自由な道路でした。

アムライフ

～僕のクリスマス～

クリスマス



12月といえ

幼い頃...

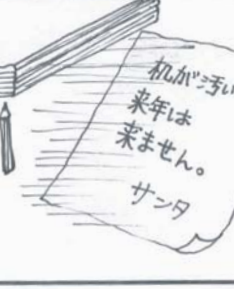


サンタを 楽しみにしていた

机の上に手紙が...



ある年の クリスマス



▲数が多い小さな引き出し

今回は引き出しの数を数えました。そして、謝っておかなければならぬことがあります。それは、今回の数えてみよう、実は夏場に数えたものなのです。そう、あの夏休みから一年生が必死にな

なので一般の車がバスをバンバン抜いて行きます。めっちゃ速いです。びゅーん。しかも、日本人からすると喉から手が出るような高級車ばかり。ベンツ・BMW・ポルシェ。ほんとに喉から出そうでした。高速道路を通っての感想ですが、とにかく速いこと。直線ばかり、風景が草原ばかり。山はどこにあるのか。とにかく平らでした。そして道路脇にはいたるところに落書き。しかも、どれもカラフルな色遣いで高い技術を感じました。見ていて不快には感じませんでした。アトです。

【ナウいぜ！大都会】

最終日のフランクフルト市見学では市庁舎前で

いざ数えてみると、部品などを入れるための引き出しが数多く存在しました。とにかくたくさんあり一年生全員で校内を歩き回りました。大きな引き出しから小さな引き出しまで形状もさまざま、なかでも小さな引き出しは数えるのに一苦労しました。学科ごとに引き出しの数が多く、結構ありま

今年度で引退したことは？ ①今回工夫したことなどは？ ②大変だったことなどは？ ③三連覇を達成した感想

今年度のロボットコンクール大会でI3大久保由香さんがポスター部門で最優秀賞を受賞しました。実は、大久保さんは三年連続最優秀賞を獲得する快挙を成し遂げていました。うーむ、素晴らしい！ということで、大久保さんにインタビュー。



ポスターが 3年連続 最優秀賞!

この経験を生かし卒業後も頑張っていきたいと思えます。

私たちが三年生から言わせてもらうと、まだまだこれは序盤です。これから地獄のような数えてみようが始まります。先生、先生方、保護者の方々が驚くような物を数えて聞かしてください。そして立派な新聞部員になってください。

突然ですが下足箱がリニューアルされます。ついでに、三角形の屋根がついたばかりですが、今度は完全にリニューアルです。理由は靴が入りきららず、なかなか整理整頓ができないなど。そこで、業者の方に依頼し、NEW下足箱を製作！新年にはNEW下足箱に衣替えです。建築科の力作の三角屋根も役を終えますが三角

た。この経験を生かし卒業後も頑張っていきたいと思えます。



▲ポスター



▲祝！三連覇！



▲整理整頓!

後編 今月も何とか行きました。夜九時半まで残業。もうすぐクリスマス。さつさと終わればいいのに。残りの二〇一〇年を悔いのないよう過ごしましよ。新聞部も年納めに発行できて良かったです。二〇一一年も皆さん新聞部をどうぞよろしくお願います。



▲はみ出していますよ!

旬の ニューズ リニューアル

【I3 大久保さん】 ①今回はマイコンとロボコンの大会が一緒にあったので、それがどちらもわかるように、描いたところ。 ②ロボコンの内容が、年

々複雑になっていて、それを表現するのが大変だったこと、マイコンを近くで見ることがなかった。 やつぱり嬉しいですね。 ③三年連続はとも珍しいことだと思います。大久保さんはこのほかに美術関係でいろいろな賞をとっています。大久保さんはもうすぐ卒業ですが、彼女の今後の活躍とそれに続く後輩の活躍に期待したいと思えます。

屋根にあった「整理整頓」「品性日本一」の言葉は忘れたいではないです。NEW下足箱は各自三段で、グラウンドシューズと体育館シューズがそれぞれ収納できます。これで、靴が散乱するということもなくなるはず。 今回の下足箱改修にかかる費用は四百万弱。大事に使いましょ。NEW下足箱の活躍にご期待あれ!